

リモートI/O変換器 <b>R30</b> シリーズ		
<b>取扱説明書</b>	Do16点、接点マイナスコモンランジスタ (NPN)	形 式
	<b>接点出力カード</b>	<b>R30YN16A</b>

## ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

### ■梱包内容を確認して下さい

・接点出力カード.....1台

### ■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

### ■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

## ご注意事項

### ●EU 指令適合品としてご使用の場合

- ・本器は盤内蔵形として定義されるため、必ず導電性の制御盤内に設置して下さい。
- ・お客様の装置に実際に組込んだ際に、規格を満足させるために必要な対策は、ご使用になる制御盤の構成、接続される他の機器との関係、配線等により変化することがあります。従って、お客様にて装置全体でCEマーキングへの適合を確認していただく必要があります。

### ●取扱いについて

- ・端子台の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、出力信号を遮断して下さい。

### ●ホットスワップについて

- ・本器は、通電状態で交換可能です。ただし、ベースの同一スロットに同一形式のカードを交換する場合のみ許可されています。
- ・危険防止のため必ず、出力信号を遮断してから交換して下さい。また、複数のカードを同時に交換すると、大きな電源変動が起こる可能性がありますので、交換は1台ずつ行って下さい。

### ●設置について

- ・屋内でご使用下さい。
- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が -10 ~ +55℃を超えるような場所、周囲湿度が 10 ~ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

### ●配線について

- ・配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。
- ・危険防止のため、必ず端子カバーを取付けて下さい。

### ●その他

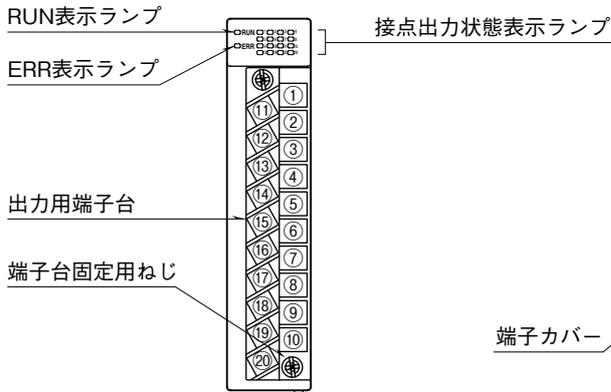
- ・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには10分の通電が必要です。

### ●通信断時の出力

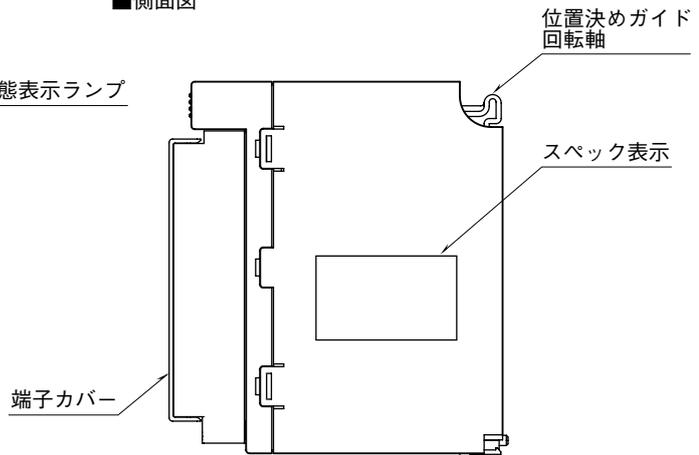
- ・前回正常に受信したデータの出力を保持します。
- ・0クリアには設定できません。

## 各部の名称

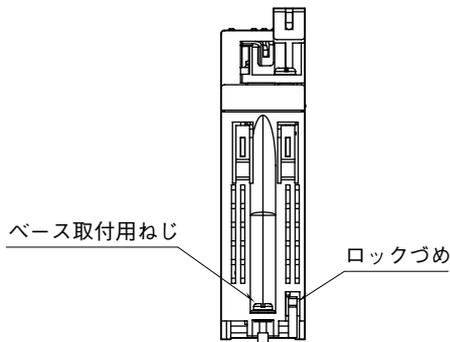
■前面図



■側面図



■底面図



■状態表示ランプ

ランプ名	表示色	動作
RUN 表示ランプ	緑色	上位通信正常時点灯 上位通信異常時消灯
ERR 表示ランプ	赤色	内部通信バス正常時消灯 内部通信バス異常時点灯
接点出力状態表示ランプ	緑色	ON 時点灯 OFF 時消灯

■端子配列

	1
11 Y9	Y1
12 Y10	Y2
13 Y11	Y3
14 Y12	Y4
15 Y13	Y5
16 Y14	Y6
17 Y15	Y7
18 Y16	Y8
19 V+	V+
20 V-	V-

端子番号	信号名	機能	端子番号	信号名	機能
1	Y1	出力 1	11	Y9	出力 9
2	Y2	出力 2	12	Y10	出力 10
3	Y3	出力 3	13	Y11	出力 11
4	Y4	出力 4	14	Y12	出力 12
5	Y5	出力 5	15	Y13	出力 13
6	Y6	出力 6	16	Y14	出力 14
7	Y7	出力 7	17	Y15	出力 15
8	Y8	出力 8	18	Y16	出力 16
9	V +	24 V DC	19	V +	24 V DC
10	V -	0 V	20	V -	0 V

## 取付方法

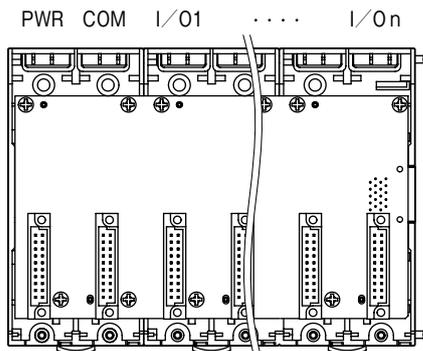
### ■ベースへの取付

ベース（形式：R30BS）をお使い下さい。

I/O スロットは通信カードの右側からスロット 1、スロット 2 の順番で配置しています。

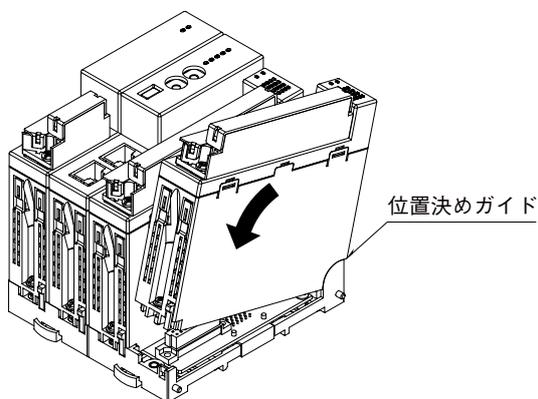
I/O スロットには、I/O スロット番号を示すコードが設けられており、このコード順に入出力データを割付けます。

I/O スロットに空きがあると、PLC などには空白データが送信または受信されます。

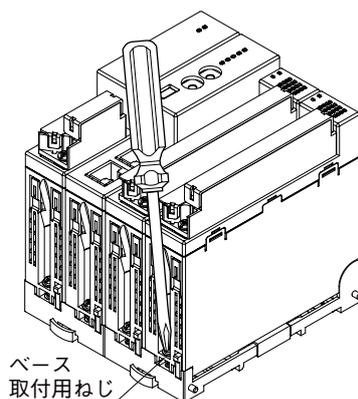


### ■取付方法

- ① 本体の位置決めガイドをベースに嵌め合わせます。
- ② 位置決めガイドを軸として本体を回転させながら、ロックづめが掛かるまで押下げます。

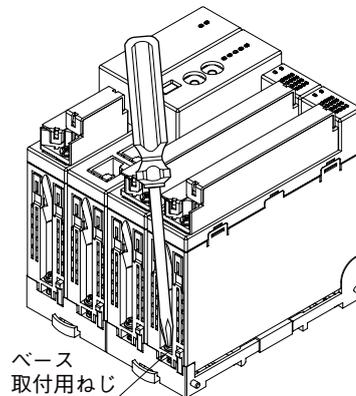


- ③ ドライバ（軸長さ：70 mm 以上）でベース取付用ねじを締付けます。（締付トルク：0.5 N・m）

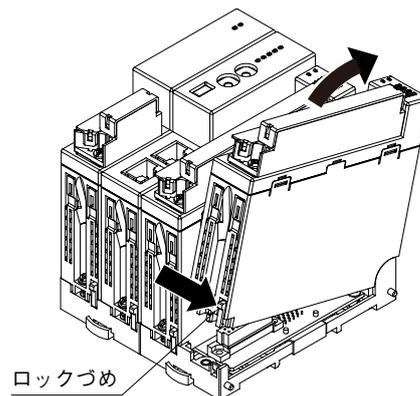


### ■取外方法

- ① ドライバ（軸長さ：70 mm 以上）でベース取付用ねじを緩めます。



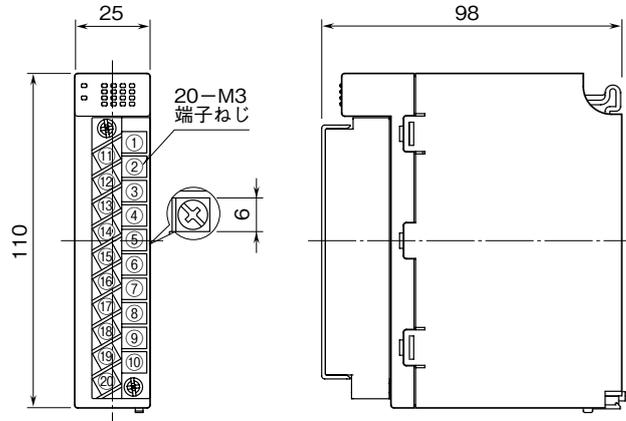
- ② ロックづめの突起部を押しながら本体を押上げます。
- ③ 本体の位置決めガイドをベースから取外します。



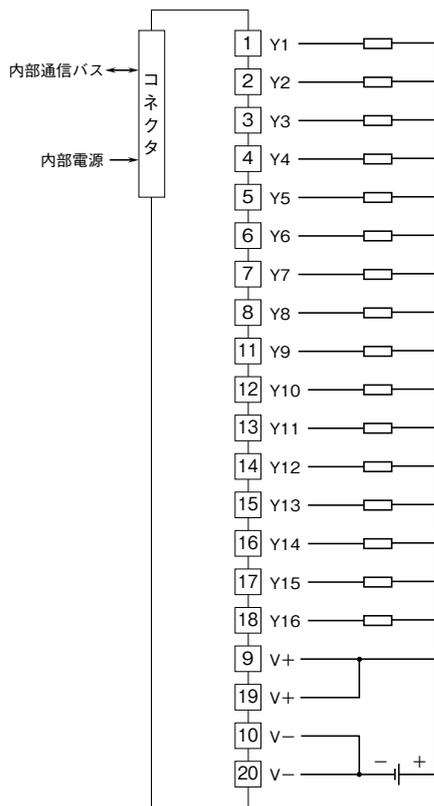
## 接 続

各端子の接続は端子接続図を参考にして行って下さい。

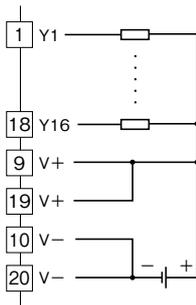
### 外形寸法図 (単位 : mm)



### 端子接続図



■出力部接続例



## 配 線

### ■締付トルク

2 ピース端子台配線用ねじ : 0.5 N·m

2 ピース端子台固定用ねじ : 0.5 N·m

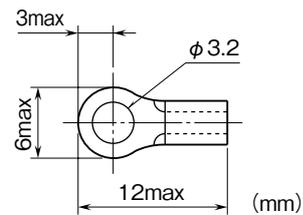
### ■圧着端子

圧着端子は、M3 用の下図の寸法範囲のものを使用して下さい。また、Y 形端子を使用される場合も適用寸法は下図に準じます。

推奨メーカー : 日本圧着端子製造、ニチフ

(スリーブ付圧着端子は使用不可)

適用電線 : 0.25 ~ 0.75 mm<sup>2</sup>



### ■2 ピース端子台の取外方法

本器の端子台は着脱可能な 2 ピース構造となっており、端子台着脱用ねじを均等に緩めることにより、端子台を取外すことが可能です。

## 保 証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後 3 年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。